

「広島陸上競技研究」

投稿規定

広島陸上競技研究 編集委員会

1. 投稿資格について

特に制限は設けない。

2. 投稿内容および種類について

投稿内容は「陸上競技」についての理論と実践に関するもので、内容に応じて、総説、原著、研究資料、実践報告(指導法および指導記録の報告)、文献紹介に分類される。スタイルは和文、英文のどちらでもよい。

投稿論文には上記の投稿種別を明記し、日本語に続けて英語のタイトル、著者、所属をつけ、総説および原著には要約(英文 150 語以内または和文 300 文字以内)とキーワード(英文および和文 5 語以内)もつけなければならない。

3. 採否等について

投稿論文の採否は、編集委員会が決定した査読者による査読を経たうえで、結果をもとに採否および掲載順序の決定、校正などは編集委員会が行う。

4. 原稿の書き方について

本文は、A4 判縦置き横書きとし、1 頁に横 42 文字×縦 38 字で約 1600 字、刷り上がり 8 頁以内、図表もその頁数に含む。すべて白黒で作成すること。

計量単位は、原則として国際単位系(m, kg, sec など)とする。

また、英文字および数字は半角とする。

投稿原稿は、言語を問わず、他の雑誌に未発表で他誌への投稿中でないものに限る。

投稿原稿の様式はアプリケーション(Word, Excel, PowerPoint)で作成したファイル、写真ファイル、スキャンファイル(TIFF, JPEG, EPS 形式)とする。

5. 文献の書き方について

参考文献は、本文中に引用箇所を右カッコでくくった番号を上付きで記入し、引用順に論文末にまとめて記載する。WEB サイトや WEB サイトに掲載されている PDF ファイルなどを引用する場合は、引用箇所に右カッコでくくった番号

を上付きで記入し、引用順に論文末にまとめて記載する。

各文献の表記は、基本的に、書籍の場合は、著者名、書名、出版社、西暦発行年の順に、論文の場合は、著者名、論文名、掲載誌名、巻・号、出版社(または編者氏名、収録書名、出版社)、該当ページ、西暦発行年の順に記載する。引用文献の場合は、引用したページを記述する。同一著者、同発行年の文献を複数引用した場合は発行年の後に a, b, c をつける。

例 1) 書籍

高橋繁行: 中国電力陸上部は、なぜ強くなったのか。南々社, 2006

例 2) 論文

渡邊帆貴, 相川貴裕, 松岡めぐみ, 廣重陽介, 田村有深歩: 気象条件が陸上競技会における救護活動に及ぼす影響。広島陸上競技研 20:9-19, 2021

例 3) インターネット

日本陸上競技連盟 市民マラソン・ロードレーススタート前チェックリスト

<https://www.jaaf.or.jp/pdf/about/resist/medical/healthcheck20130411.pdf>(令和 4 年 12 月 1 日閲覧)

6. 原稿の提出先

投稿原稿は、下記へ E-mail の添付ファイルとして送付する。

広島陸上競技協会「広島陸上競技研究」編集委員会宛
E-mail: aikawa@hbg.ac.jp(広島文化学園大学 相川 貴裕)

7. 原稿の締め切り

原稿の締め切りは特に設けず、随時受理し、査読を行う。

8. その他

本誌に掲載された内容の著作権は一般財団法人広島陸上競技協会に帰属する。

(2022 年 12 月 1 日 改訂)